

別府市の環境

平成30年版

別府市生活環境部 環境課

目次

第1章 環境行政の概要

1 行政の機構と業務	1
(1) 機構	1
(2) 業務	2
2 別府市環境保全審議会	4
3 別府市環境監視員	5
4 別府市みどり監視員	5
5 別府市エコワーク委員会	6

第2章 自然環境及び生活環境の現状

1 環境管理指標の現況	7
2 自然環境の現状	8
(1) 気象	8
(2) 地形・地質	8
(3) 河川・水系	9
(4) 海域	9
(5) 温泉	9
(6) 自然環境の保護	9
3 生活環境の現状	11
(1) 大気質	11
(2) 水質	14
(3) ダイオキシン類	20
(4) 騒音・振動	21
(5) 悪臭	23
(6) 廃棄物・リサイクル	23
(7) 水資源・エネルギー	25
(8) 畜舎の現況	26
(9) 環境衛生の現況	26
4 公害等の監視と処理の現状	28
(1) 別府市環境監視員の活動状況について	28
(2) 法律・条例に基づく特定工場等の届出状況	28
(3) 法律・条例に基づく特定建設作業等の届出状況	31
(4) 公害苦情の現状	32
(5) あき地の管理	34
5 環境保全活動の支援	35

第3章 地球温暖化対策率先実行計画

1 計画の概要	36
(1) 背景及び目的	36
(2) 取組内容	36
(3) 進行状況の点検・推進体制	36
2 取組み状況と課題	36
(1) 目標数値	36
(2) 温室効果ガス排出量	37
(3) 課題	37

参考資料

1 環境行政のあゆみ	38
2 別府市環境保全条例に基づく特定工場等（抜粋）	40
3 環境基準類型設定のされている水域	41
4 特定建設作業の規制基準とその種類	42
5 騒音に係る環境基準	43
6 別府市環境施策の推進を図る組織に関する要綱	45
7 別府市地域環境美化条例の概要	47
用語解説	49

はじめに

本市は、由布・鶴見岳をはじめとする連山と別府湾に囲まれ、さらに、「温泉＝湯けむり」という、比類ない豊かな自然資源を有しております。しかしながら、騒音や悪臭などの生活に密着した公害問題や地球温暖化といった地球規模での問題まで、環境に関する問題はいろいろあります。

人間が便利で豊かな生活を求め行動することは当然のことですが、その代償として自然環境などを破壊してきたのは事実です。今日の環境問題は、国民の日常生活や通常の事業活動から生ずる過大な環境負荷が原因となっており、その解決には、大量生産・大量消費・大量廃棄型の現代社会の在り方そのものを、変革していかなければなりません。自らの生活習慣を律し、環境を大切にし、より良くしていくことが、心を豊かにし、人間の幸福につながるのではないのでしょうか。今ある環境に対して理解を深め、自然と共生し行動していくことが、求められています。

本書は、別府市の自然環境や生活環境の現状、そして、取り組みなどを載せています。皆様方が、環境に対する理解を深め、より良い環境を築いていくための一助となれば幸いです。

平成31年2月

「別府市環境基本計画」において目標とする「望ましい環境像」は、21世紀半ばを展望しています。

「望ましい環境像」：自然・湯けむり・おもてなしが築く『環境みらい都市・別府』

(基本目標)

- 1 「共生」：多様で健全な自然・生きものと共生し、潤いと安らぎのある快適なまちにしよう
- 2 「循環」：限られた資源を大切にし、健康で安心して暮らせるまちにしよう
- 3 「国際的取り組み」：未来の世代、地球市民のことを思いやり、身近なことから取り組もう
- 4 「参加」：共に考え、みんなで協働して、環境を守り、育てよう

この「望ましい環境像」の実現に向けて、市民・事業者・市がそれぞれの役割と責任のもと、共に行動するパートナーシップ体制を構築します。